

知ってください  
「警戒レベル」



防災情報を発表する際に付ける「警戒レベル」を知ってもらうための動画を公開しています。避難するタイミングなどを呼び掛けています。この動画を見て、早めに避難行動を取りましょう。

**閲覧方法** 動画共有サイトYouTubeの中で「津山市 警戒レベル」で検索する  
<https://www.youtube.com/watch?v=r6pOyAfbfxw>



開催します  
9/28 岡山県・津山市  
総合防災訓練



岡山県と津山市が合同で防災訓練を行います。自由に見学できます。ぜひ、お越しください。

**とき** 9月28日(土)午前10時～午後1時

**ところ** 久米総合文化運動公園(中北下)

**訓練内容** 人命救助、避難所の運営、電気・水道などの復旧、物資の輸送、ドローンを使った情報収集、体験コーナー、自衛隊カレーの試食 など

地域防災力を高めるために重要な  
「自助」・「共助」・「公助」

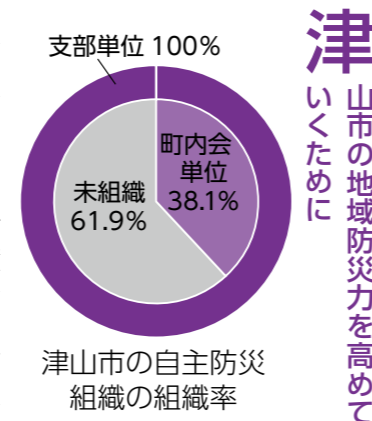
**自助**  
自分の命は自分で守る  
 ・食料や水などの備蓄品を蓄えておく  
 ・周辺で発生する可能性がある自然災害を知り、身を守る方法を考える  
 ・自宅の家具などの転倒を防止する など



**共助**  
地域全体で身を守る  
 ・避難所の運営などの防災訓練を行う  
 ・避難行動が困難な人などを把握しておく  
 ・近所付き合いを大切に、いざという時、助け合える関係を築いておく など

**公助**  
市役所・消防・警察などが住民を守る  
 ・食料品などの避難生活物資の提供  
 ・消防、警察、自衛隊などの救助活動  
 ・応急医療の提供  
 ・電気、水道、ガスなどの整備・復旧 など

**津山市の自主防災組織の組織率**  
 津山市では、44連合町内会の支部単位のすべてで自主防災組織を組織しています。しかし、町内会単位では、365町内会のうち、139(組織率38・1%)にとどまっています。  
 地域防災力を高めていくため、これからも自主防災組織の活動を活性化していきます。



佐良山地区での防災訓練

避難スイッチを入れるのは、**「あなた」**です

避難行動を促す  
3つのスイッチ

① 避難情報  
あなたが避難行動(避難スイッチ)を起こすことで、近隣の人の避難行動を促すことができます。

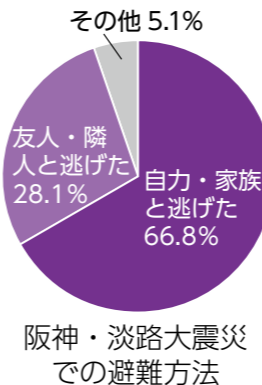
② 環境の異変  
「警戒レベル3 避難準備・高齢者等避難開始」、「警戒レベル4 避難勧告」などの発令

③ 他者の行動や働きかけ  
「普段は水が流れていない水路があふれている」「泥が腐ったようなにおいがする」など、日常と異なる変化に気付く  
家族や近所の人の避難行動や避難の呼び掛け



あなたなら、どうやって避難しますか?

平成7年に発生した阪神・淡路大震災で家屋が倒壊した人のうち、6割以上の人が「自力・家族と逃げた」、約3割の人が「友人・隣人と逃げた」と回答しています。つまり、9割以上の人が自らの判断(自助)や他者の働きかけ(共助)によって命を守ったといえます。日頃から地域の防災訓練に参加するなど、いざという時に迅速な避難行動が取れるよう、備えておきましょう。



あなたは何をきっかけに避難行動を始めますか? 昨年の西日本豪雨では、複数の「避難スイッチ」が避難行動に結び付いたといわれています。今回紹介する避難スイッチを一人ひとりが敏感にしておくことで、地域の防災力が高まります。  
 9月は防災月間です。地域の防災訓練に積極的に参加するなど、互いに助け合い、大切な命をみんなの力で守りましょう。

図危機管理室 ☎32-2042